

# 部活動に係る活動方針(都城泉ヶ丘高等学校・附属中学校)

令和4年4月

## 1. 学校基本方針

### ◇本校の使命

高い知性と豊かな人間性をもち、次代を切り拓く強い意志と創造性にあふれ、あらゆる分野で核となり郷土や日本さらに世界に貢献できるリーダー(人材)の育成

### ◇本校の教育方針

質実剛健のもと、全ての教育活動において生徒に自ら思考・判断・行動させ、体験を通した様々な学びを連動(応用)させる指導を実践する。

## 2. 部活動の目標

自主・自律の精神を大切に、互いに切磋琢磨する中で、個性・能力の最大限の伸長をめざす。文武連道(部活動と勉学の相乗効果を目指す)

## 3. 部活動の実施方針

### (1)適切な運営のための体制整備

#### ①計画及び実績の作成・管理

各部顧問が活動計画及び活動実績を作成し、校長に提出する【※1】

#### ②各部の目標設定とその振り返り

- ・各部の目標を年に2回(7月・1月)設定する。
- ・部活動生へのアンケート調査を12月に実施する。

### (2)合理的でかつ効率的・効果的な活動の推進のための取組

①部活動ハンドブック【※2】を作成し、生徒の自主的で安全な活動を推進する。

②施設用具の点検やWBGTの計測を行う。

### (3)適切な休養日等の設定

①学期中は週当たり2日以上以上の休養日を設ける。(平日1日以上・週末1日以上)

②第3日曜日「家庭の日」は、可能な限り休養日とする。

③長期休業中(夏・冬)は、上記①に加え連続した3日以上以上の休養期間をもうける。

④1日の活動時間は、平日2時間程度、週末3時間程度とする。(週末の練習試合等で3時間を超える場合は事前に計画を作成する) ※公式大会等は除く。

⑤学校指定部活動【※3】については、週単位ではなく、月・年単位で休養日の設定を行う。

⑥定期考査1週間前、実力考査前日の部活動は原則停止する。【※4】

### (4)生徒のニーズを踏まえたスポーツ・文化環境の整備

本校に部活動が無く、地域クラブ等で活動している生徒の公式大会へ参加等を認める。

### (5)学校単位で参加する大会等の見直し

年度当初に参加する大会一覧を作成し、確認を行う。

---

【※1】年間の活動計画(参加予定大会日程等)並びに毎月の活動計画及び活動実績(平日の活動の有無・週末の活動の有無・活動日時・場所、休養日及び大会参加日等)

【※2】内容は①部活の目標(文武連道)、②PDCA、③健康安全、④活動時間・休養日

【※3】生徒・保護者・地域からの期待が高い又は季節によって活動内容・量に大きな違いがある部の顧問が校長に申請を行い、認められた部活動

【※4】考査直後に大会等がある場合は調整練習を認める